

平成 28 年 7 月 28 日

各 位

会 社 名 GMO TECH 株 式 会 社
 代 表 者 代表取締役社長 CEO 鈴木 明 人
 (コード番号 6026 東証マザーズ)
 問い合わせ先 取締役 CFO 管理部部長 染 谷 康 弘
 T E L 03-5489-6370

業績予想の修正および配当予想に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会におきまして、直近の動向を踏まえ、平成 28 年 2 月 4 日付け「平成 27 年 12 月期 決算短信〔日本基準〕」にて公表いたしました平成 28 年 12 月期の業績予想について、下記の通り修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。また、当期の 1 株あたり配当予想について、併せてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 当期の業績予想数値の修正(平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株あたり 当期純利益
前回発表予想(A)	4,200	50	50	30	27.27
今回修正予想(B)	2,600	△60	△60	△64	△59.17
増減額(B-A)	△1,600	△110	△110	△94	—
増減率(%)	△38.1	—	—	—	—
参考:前期実績 (平成 27 年 12 月期)	3,439	356	355	220	200.04

(2) 業績予想修正の理由

近年のスマートフォン端末の普及、ならびにスマートフォン利用者が既に多数のアプリを導入し日常利用するアプリが固定化してきている中、新たにアプリストアでアプリを能動的に見つけインストールする動きが急激に低下しております。当社のアプリインストール型広告の中でもウエイトの大きいインセンティブ付広告はアプリストアからのインストールにおいて効果が出る広告手法のため、上記のユーザー動向の急激な変化に伴い、スマートフォンアフィリエイト ASP 事業における広告出稿ニーズが大幅に縮小いたしました。こうした状況に対して商品構成の見直しや新商材投入等の対応策を講じたものの回復には至らず売上高は軟調に推移し、通期業績予想において前回予想を 1,600 百万円下回る 2,600 百万円となる見通しです。

一方利益につきましては、売上高減少の影響を補うためコスト構造改革・配置転換等の経営効率化を進めたものの期初想定した利益水準には達せず、営業損失は 60 百万円、経常損失は 60 百万円、当期純損失は 64 百万円となる見通しです。

今後は選択と集中による戦略的な資源配分を実施するとともに、当社の強みに特化した新商材投入等の事業展開を進めることにより、早期の業績回復を図ってまいります。

2. 配当予想の発表

(1) 配当予想

	1 株あたりの配当額(円)				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
前回発表予想 (平成 28 年 2 月 4 日発表)	0.00	0.00	0.00	13.70	13.70
今回修正予想		0.00	0.00	0.00	0.00
当期実績	0.00				
(参考)前期実績 (平成 27 年 12 月期)	0.00	0.00	0.00	70.02	70.02

(2) 配当予想修正の理由

当社は、配当性向 50%を目標としており、今回、通期業績の予想の修正を決議したことに伴い、配当予想を発表するものです。

※上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上